

令和3年度 第18回岩手県ソフトバレーボール交流大会開催要項

(兼「全国健康福祉祭」ねんりんピックかながわ2022選考会)

主催 岩手県バレーボール協会
岩手県ソフトバレーボール連盟
主管 滝沢市バレーボール協会

- 開催期日 令和4年1月23日(日)
- 会場 盛岡体育館 盛岡市上田3-17-60 TEL 019-652-8855
- 参加資格 令和3年度(公財)日本バレーボール協会及び岩手県ソフトバレーボール連盟に加盟登録されたチーム及びソフトバレーボール愛好者で構成された未加盟チーム。
【登録の意味】
 - ・チームはJVA-MRSに登録し、別途岩手県ソフトバレーボール連盟代議員報告書を提出し、チーム登録料3,000円を支払い済みである
 - ・個人はJVA-MRSに登録し、チームに所属し、個人の登録料を支払い済みである
- 種目及びチーム構成 1チームの人数は、競技者4名、交代競技者4名以内の計8名以内とする。
なお、監督は競技者を兼ねること。以下の各部におけるコート内選手は次のとおりとし、交代競技者は各部の規定の範囲内で同数又はそれ以下とする。
年齢の基準日は2022年4月1日とし、その時点で下記年齢条件を満たす予定の者とする。
ただしトリム・ゴールドの部は年齢の基準日を2023年4月1日とする。
(1) トリム・ゴールドの部 60歳以上の男女各2名 (ねんりんピック予選会)
(2) トリム・シルバーの部 50歳以上の男女各2名
(3) トリム・ブロンズの部 40歳以上の男女各2名
(4) レディースの部(一部) 40歳以上の女性4名
(5) レディースの部(二部) 女性4名(年齢制限なし)
(6) トリム・フリーの部 男女各2名(年齢制限なし)
- オフィシャルボール 株式会社モルテン 株式会社ミカサ
- 競技規則 (公財)日本バレーボール協会制定「2021年度ソフトバレーボール競技規則」を準用する。
※ルールブックは2020年度版となります。
- 大会日程 開館受付 8:00 開会式 9:00 試合開始 9:30
- 競技方法 種目別グループリーグ戦 順位決定戦 但し、参加チーム数により変更する場合がある。
参加チームが少ない種目は、他種目と交流戦を行う場合がある。
- 申込み方法 別葉参加申込書に必要事項を記入のうえ、下記宛に送付すること。(FAX・メール可)
※参加料振込領収証の写しは不要です
【郵便】〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目16-40 佐藤 泰広 宛
【FAX】 020-4662-7559 (コンビニFAXサービスからは送れません)
【メール】 info@iwate-softvolleyball.jp
(@を半角に読み替えてお使いください。)
- 参加料 本連盟加盟チーム 4,000円(1チーム) 未加盟チーム 7,000円(1チーム)
但し、申込後の棄権については返金しない。
(連盟加盟チームは、参加申込までにチーム登録と個人登録が完了していること。)
【振込先】*チーム名で振込むこと。
郵便振込 口座番号 02210-3-84889 「岩手県ソフトバレーボール連盟」
- 申込み期限 令和3年12月23日(木) 必着 (期日厳守)
- 組合せ抽選 組合せは主催者側の責任でフリー抽選し、組合せ決定後その結果を県バレーボール協会ホームページ「ソフト連」に掲載する。個別には組合せ結果を通知しない。
- その他 (1) ユニフォームまたはゼッケンを着用のこと。
(2) 大会参加選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、十分留意すること。なお、競技中の負傷については、応急処置は行うが以後の責任は負わない。
(3) トリム・ゴールドの部を「ねんりんピックかながわ2022」の選考会とする。選考会への参加は、本連盟加盟チームに限る。
選考は直前の「全国健康福祉祭岩手県選手団派遣に係る実施方針」(公益財団法人

いきいき岩手支援財団)の選考方法に基づいて行う。

本大会に関する問合せ先

〒020-0106 岩手県盛岡市東松園三丁目16-40

佐藤 泰広 (岩手県ソフトバレーボール連盟 理事長)

携帯 070-4087-5094 (17:30以降)

FAX 050-4462-0109 (7/18からFAX番号変わりました)

Email sato_yasuhiro @ iwate-softvolleyball.jp

(@を半角に読み替えてお使いください。)

【参考1】

「第32回全国健康福祉祭和歌山大会岩手県選手団派遣に係る実施方針」

派遣選手の選考方法

(選考順位①)

原則として過去の全国健康福祉祭に同一種目で派遣されたことのない者から選考することを基本とする。

(選考順位②)

前年度までの全国健康福祉祭に同一種目で派遣された者の参加は認めないものとするが、派遣選手の選考が困難な場合においてはこの限りではない。

(選考順位③)

なお、ふれあいスポーツ交流大会においては、チーム編成が困難な場合に限り、前年度の全国健康福祉祭に派遣されたことのある者の参加を認めるものとし、その人数は概ねチームの半数までとする。

(ソフトバレーボールはふれあいスポーツ交流の種目です。)

その他、大会開催要領に基づくものとする。

令和元年度において、この方針を受けて第33回全国健康福祉祭岐阜大会への参加を希望するチームを確認したところ、選考順位①の選手のみで構成されたチームが1チームのみであったため、予選を行わず当該チームを推薦することとしました。他のチームは選考基準②の選手を含むチームでした。

以下の場合に予選会を行います。

(1) 選考基準①に該当するチームが複数あった場合

(2) 選考基準①に該当するチームが無く、選考基準②に該当するチームが複数あった場合

(3) 選考基準①及び選考基準②に該当するチームが無く、選考基準③に該当するチームが複数あった場合

【参考2】

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピックかながわ2022)の概要

名称 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会

愛称 ねんりんピックかながわ2022

主催 厚生労働省、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、一般財団法人長寿社会開発センター

共催 スポーツ庁

大会テーマ 神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔 ～未病改善でスマイル100歳～

会期 2022年11月12日(土曜日)から11月15日(火曜日)

交流大会開催種目 32種目・26市町